

平成24年度

機構図及び事務分掌

道 路 局

道 路 局
局 長(技)友 田 勝 己
(2740)

副 局 長(事)橋 田 徹
(2741)

総 務 部
部 長 < 副 局 長 兼 務 >

計 画 調 整 部
部 長(技)池 本 裕 生
(2745)

総 務 課
課 長(事)井 上 幸 一
(2742)
< 危 機 管 理 推 進 担 当 兼 務 >
担 当 課 長(事)野 坂 高 志
(調 整 担 当, 2894)

交 通 安 全 ・
放 置 自 転 車 課
課 長(事)富 井 み どり
(2775)
担 当 課 長(事)大 橋 貴 之
(2294)

企 画 課
課 長(技)秋 山 禎 治
(2746)
担 当 課 長(技)安 田 賢 二
(都 市 計 画 道 路 担 当, 2937)
担 当 課 長(技)清 水 裕 之
(交 通 計 画 担 当, 2755)
担 当 課 長(技)曾 我 幸 治
(鉄 道 交 差 調 整 担 当, 2757)

技 術 監 理 課
課 長(技)中 島 卓 朗
(2754)

担 当 係 長(技)渡 辺 吉 清
【主 担 任: 技 術 監 理 業 務】
担 当 係 長(技)志 藤 秀 幸
【主 担 任: 検 査 業 務】

庶 務 係
係 長(事)中 山 昭

担 当 係 長(事)丹 羽 仁 志
【主 担 任: 交 通 安 全 対 策 業 務】
担 当 係 長(事)山 下 久
担 当 係 長(事)今 井 岳 夫
【主 担 任: 放 置 自 転 車 対 策 業 務】

担 当 係 長(事)山 下 隆 幸
【主 担 任: 調 整 業 務】
担 当 係 長(技)角 野 智 史
【主 担 任: 街 路・道 路 業 務】
担 当 係 長(技)桐 山 大 介
【主 担 任: 企 画 業 務】

- 1 土木工事に関する技術基準等の作成並びに指導及び研修(他の局、部の主管に属するものを除く。)
- 2 土木工事に係る設計単価、歩掛り等の作成及び調整
- 3 局所管の請負工事(道路の附属物としての照明施設等及び道路用エレベーター等(以下「道路照明施設等」という。)に係る工事並びに河川施設の機械、電気及び建築工事を除く。)の検査及び局所管の請負工事等の安全管理等
- 4 局所管の国庫補助事業に係る会計実地検査の連絡調整
- 5 その他技術監理

- 1 局内の文書
- 2 局内の事務事業の連絡調整
- 3 道路に関する諸団体との連絡調整
- 4 局事業の啓もう
- 5 局の危機管理
- 6 他の部、課、係の主管に属しないこと

職 員 係
係 長(事)糞 谷 淳

- 1 局内の人事
- 2 職員の勤務条件及び給与
- 3 職員の福利厚生
- 4 職員の衛生管理
- 5 職員の研修計画及び実施(他の課の主管に属するものを除く。)
- 6 その他労務

経 理 係
係 長(事)橋 本 幹 雄

- 1 局内の予算及び決算
- 2 局内の予算執行の調整
- 3 公共土木事業の連絡調整
- 4 局内の諸契約
- 5 局内の物品及び資材の出納保管

- 1 自転車等の放置防止対策及び放置防止に係る総合調整
- 2 自転車等対策事業指針
- 3 自転車駐車場設置に係る調整
- 4 自転車駐車場及び保管場所の運営管理
- 5 民営自転車駐車場の整備助成
- 6 交通安全対策の企画及び連絡調整
- 7 交通安全の普及及び奨励
- 8 交通安全運動
- 9 違法駐車等の防止対策
- 10 横浜市交通安全対策会議
- 11 交通関係の調査、資料の収集
- 12 交通安全対策に係る関係行政機関及び関係諸団体との連絡調整

担 当 係 長(事)中 村 昭 夫
(資 産 活 用 推 進 担 当)
担 当 係 長(技)西 岡 毅
担 当 係 長(技)守 谷 俊 輔
(都 市 計 画 道 路 担 当)
担 当 係 長(技)木 村 正 紀
担 当 係 長(技)森 田 善 文
担 当 係 長(技)高 橋 陽 太
(交 通 計 画 担 当)
担 当 係 長(技)菊 地 伸 之
担 当 係 長(技)續 橋 宏 昭
(鉄 道 交 差 調 整 担 当)

- 1 道路事業(土地区画整理事業に係るものを除く。)の企画及び基本計画の策定並びに実施計画の調整
- 2 道路事業(土地区画整理事業に係るものを除く。)の執行調整及び国庫補助申請等
- 3 都市計画道路の計画
- 4 都市計画道路の事業認可に係る原案の調整
- 5 駅前広場の計画
- 6 菊名駅自由通路改良事業及び京急蒲田駅総合改善事業に関すること
- 7 道路改良事業を伴う交通結節点の実施計画、整備及び調整に関すること

- 8 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進のためのバリアフリー基本構想等
- 9 バス交通等の交通施策調整
- 10 地域交通サービスに係る事務
- 11 道路事業に係る総合調整
- 12 局所管の国庫補助事業に係る国等との連絡調整
- 13 都市計画道路用地の先行取得の調整
- 14 財団法人横浜市道路建設事業団
- 15 踏切道改良事業の調整
- 16 道路と鉄道との立体交差事業の計画及び調整
- 17 鉄道建設に伴う道路に係る調整
- 18 鉄道立体化事業
- 19 横浜新都市交通株式会社
- 20 局の事務事業の広報等の企画、調整及び実施に関すること
- 21 部内他の課の主管に属しないこと

道 路 部
 部 長(技)高木 勇一
 (2749)

維 持 課
 課 長(技)永瀬 一典
 (2750)
 <消防局危機管理室危機管理部
 危機管理課担当課長兼務>

調 整 係
 係 長(技)櫻井 暁人
 担当係長(消)中村 寿男

- 1 土木事務所との連絡調整（他の局、部、課の主管に属するものを除く。）
- 2 道路の維持修繕、舗装及び道路改良の企画並びに連絡調整
- 3 道路の掘削跡復旧
- 4 私道舗装等整備助成に関する企画及び連絡調整
- 5 道路災害の連絡調整
- 6 局所管事業から発生する残土及び舗装廃材等の処分並びに再生利用の調整
- 7 部内他の課、係の主管に属しないこと

指 導 係
 係 長(技)榎本 治

- 1 都市計画法等に基づく開発行為、住宅地造成事業及び宅地造成工事により設置される道路その他の道路の審査、検査及び指導並びに違反工事の連絡（土木事務所の主管に属するものを除く。）

管 理 課
 課 長(事)新藤 信孝
 (2753)

管 理 係
 係 長(事)山本 哲郎

- 1 道路の管理に係る関係諸機関との協定等
- 2 道路の管理等に係る事故処理、不服申立て、訴訟等
- 3 道路の監察の調整
- 4 道路の損傷等の調整
- 5 特殊車両の通行許可（他の局、部、課の主管に属するものを除く。）
- 6 車両制限令の施行（他の部、課の主管に属するものを除く。）
- 7 道路運送法による道路の現況調査
- 8 道路における不法占用の防止等の連絡調整に関すること（土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 9 その他道路の管理（他の部、課の主管に属するものを除く。）
- 10 他の係の主管に属しないこと

占 用 係
 係 長(事)黒森 智

- 1 道路占用の総合調整
- 2 電線類地中化の連絡調整
- 3 道路(道路予定区域を含む。)の占用許可（建設部建設課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 4 道路占用料及び路面復旧監督費（道路予定区域における占用料及び路面復旧監督費を含む。）の徴収（建設部建設課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 5 道路工事等の連絡調整

路 政 課
 課 長(事)針ヶ谷 真
 (2743)

担当係長(事)熊谷 顯法
 【主担任:北部業務】
 担当係長(事)澁谷 一
 【主担任:南部業務】

- 1 道路の路線の認定、廃止及び変更並びに道路の区域の決定及び変更
- 2 道路の供用の開始等
- 3 都市計画法等に基づく開発行為、住宅地造成事業及び宅地造成工事により設置される道路の帰属及び管理並びにこれらに係る協議
- 4 廃止道路の譲与申請
- 5 道路用地に係る権利関係等の整理及び登記
- 6 私有道路を市道に認定するための測量に要する費用の助成

施 設 課
 課 長(技)橋本 孝二
 (3557)

担当課長(技)天野 実
 (バリアフリー対策等担当、3559)
 担当課長(事)菊地 弘
 (2730)

担当係長(技)村上 一徳
 【主担任:交通安全施設、街路樹、庶務業務】
 担当係長(技)金下 健二
 【主担任:電線共同溝、清掃、歩道橋業務】
 担当係長(技)藤岡 千久
 【主担任:電気設備業務】
 担当係長(技)落合 潔
 【主担任:バリアフリー、自転車及び自動車駐車場業務】

- 1 道路の安全施設の計画、設計等（他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 2 道路の安全施設等の維持及び修繕（他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 3 道路の附属物としての駐車場の計画、設計、管理等
- 4 自転車駐車場の整備等に係る調整
- 5 街路樹の調査
- 6 街路樹の管理
- 7 街路緑化工事の計画、設計等
- 8 標識の設置等
- 9 電線共同溝事業等の計画、設計等（他の部、課の主管に属するものを除く。）
- 10 道路の災害復旧工事及び防災工事の設計等
- 11 道路照明施設等の新設、維持及び修繕（他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 12 道路照明施設等に係る連絡調整
- 13 道路照明施設等に係る設計審査及び工事検査並びに道路照明施設等の引継ぎ

横浜環状道路担当理事
(技)藤田格
(3638)

建設部
部長(技)新倉芳樹
(3960)

横浜環状道路
調整部
部長(技)奥山勝人
(2889)

道路調査課
課長(技)木村文男
(2744)

建設課
課長(技)乾晋
(2747)

橋梁課
課長(技)菊地健次
(2752)

事業調整課
課長(技)中村信治
(3985)

調査係
係長(事)酒井茂則

- 1 道路等と民地との境界調査に係る調整(土木事務所の主管に属するものを除く。)
- 2 市境における道路等と民地との境界の調査
- 3 市境における境界調査図の謄本の交付及び道路等と民地との境界の承認
- 4 道路台帳図等の謄本の交付及び境界の承認
- 5 局に属する財産の管理及び調整(他の部、課の主管に属するものを除く。)
- 6 道路に関する資料の収集、調査及び統計
- 7 道路台帳の閲覧
- 8 他の係の主管に属しないこと

道路台帳係
係長(技)中里克己

- 1 道路台帳の整備及び閲覧
- 2 公共基準点
- 3 局主管事務事業に係る測量の技術的指導及び調整

担当課長(技)市菌政幸
(建設担当、2798)
担当課長(事)武正義
(用地担当、2734)
担当課長(事)梶家経雄
(用地担当、2787)
担当課長(事)吉田壽男
(用地活用推進担当、3497)

担当係長(事)鈴木勝
【主任任:庶務・経理業務】
担当係長(技)松本秀之
担当係長(技)森高次
担当係長(技)山形珠実
【主任任:北部建設業務】

担当係長(技)木村修平
担当係長(技)小島岳生
(北西線建設担当)

担当係長(技)藤江千瑞
担当係長(技)古性敏幸
担当係長(技)福島民夫
【主任任:南部建設業務】

担当係長(事)羽田雅行
担当係長(事)国本貴志
担当係長(事)山田勇
担当係長(事)堀内誠
担当係長(事)加藤正司
担当係長(事)間宮信一
(用地担当)

【主任任:北部用地業務】
担当係長(事)山口正信
担当係長(事)中村治之
担当係長(事)原康夫
担当係長(事)武内善秋
(用地担当)

【主任任:南部用地業務】
担当係長(事)富田雅信
担当係長(事)仲恭志
(用地活用推進担当)

【主任任:用地収用等業務】

担当係長(技)西嶋祐一
【主任任:計画調整、庶務・経理業務】
担当係長(技)宮腰恒秀
担当係長(技)青木隆浩
【主任任:建設補修業務】

- 1 橋りょう(地下道等を含む。以下この部中同じ。)の調査、設計等(他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。)
- 2 橋りょうの維持及び修繕(他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。)
- 3 橋りょうの耐震対策
- 4 橋りょう台帳
- 5 橋りょうの荷重制限及び特殊車両の通行に係る審査
- 6 道路管理者以外の者が行う橋りょう工事の設計審査及び橋りょうの引継ぎ
- 7 道路管理者以外の者が行う橋りょう添架工事等の審査

- 1 道路整備事業(橋りょう等を含む。以下この部中同じ。)に係る関係諸機関との調整、協定等(他の課の主管に属するものを除く。)
- 2 道路整備事業に関する調査、設計等
- 3 道路整備事業予定地の管理及び代替地
- 4 道路予定区域の占用(道路部管理課及び土木事務所の主管に属するものを除く。)
- 5 道路整備事業に係る用地(以下この部中「事業用地」という)の取得、借受け、地上権設定等並びにこれらに伴う補償、契約及び登記手続
- 6 事業用地、物件等の調査
- 7 事業用地の取得等に伴う租税特別措置法等に基づく手続
- 8 事業用地の取得等に係る諸証明
- 9 道路法第70条の規定による損失の補償及びこれらの契約等
- 10 課主管事務事業に係る事業用地の収用手続

担当課長(技)石丸潔
(横浜環状道路担当、2758)
担当課長(技)田宮佳代子
(横浜環状道路担当、3844)

担当係長(技)谷津毅
担当係長(技)石井高幸
【主任任:南線業務】
担当係長(技)加藤日出美
担当係長(技)樽川正弘
【主任任:北線業務】
担当係長(技)故島哲朗
担当係長(技)勝俣英樹
【主任任:北西線業務】

- 1 横浜環状道路等高速道路の都市計画決定に係る原案の作成
- 2 横浜環状道路等高速道路の建設に関連する事業
- 3 横浜環状道路等高速道路の建設に伴う関係機関・団体との連絡調整
- 4 横浜環状道路等高速道路の建設に関連する事業予定地の管理
- 5 その他高速道路

- 11 局主管事務事業に係る事業用地の収用手続及び調整
- 12 局主管事務事業に係る事業用地取得の調整及び進行管理
- 13 新交通システム金沢シーサイドラインの建設に関する調査、設計等
- 14 道路整備事業にともなう普通財産の貸付け及び処分(他の局、課の主管に属するものを除く。)
- 15 横浜市道路高架下等利用計画検討会に関すること
- 16 部内他の課の主管に属しないこと

区役所土木事務所職員は、
環境創造局・道路局を兼務

河川部
部長(技) 桐原 隆
(2817)

土木事務所

河川管理課
課長(事) 千葉 廣通
＜消防局危機管理室危機管理部
危機管理課担当課長兼務＞
(2819)

河川計画課
課長(技) 仲澤 克彦
(2818)

河川事業課
課長(技) 石川 眞
(3981)

副 所 長

担当係長(事) 志村 洋一
【主担任:河川管理業務】
担当係長(事) 岡本 栄里
【主担任:水路管財業務】
担当係長(技) 長内 紀子
【主担任:河川維持業務】

担当係長(技) 麻生 裕昌
【主担任:河川調整業務】
担当係長(技) 岩山 剛
【主担任:河川計画業務】
担当係長(技) 内田 昭博
【主担任:開発協議業務】

担当係長(技) 富永 裕之
【主担任:北部担当】
担当係長(技) 古川 芳幸
【主担任:南部担当】
担当係長(事) 石森 治雄
(用地担当)

管 理 係

道 路 係

下 水 道 ・ 公 園 係

- 1 市が管理する河川（以下この部中「管理河川」という。）一般下水道及び調整池の土地の占用及び占用料の徴収等(河川法(昭和39年法律第167号)第4条第1項に規定する一級河川（以下「一級河川」という。）の占用料の徴収を除く。）
- 2 管理河川及び一般下水道の管理者以外の施行する工事等の承認
- 3 開発行為等に伴う管理河川、一般下水道及び調整池の指導及び管理に係る協議
- 4 管理河川、一般下水道及び調整池の不法占用
- 5 管理河川、一般下水道及び調整池等の維持管理
- 6 都市基盤改修河川の維持
- 7 課所管工事の工事用資材及び器材の検査
- 8 一般下水道の工事等
- 9 管理河川、一般下水道及び調整池の新設及び用途廃止（一級河川の指定等を除く。）並びに寄附及び譲渡等
- 10 河川管理権限の移譲
- 11 水防
- 12 河川愛護思想の普及
- 13 水辺愛護会
- 14 河川管理台帳
- 15 一般下水道及び調整池の財産管理及び土地に係る権利の得喪変更
- 16 都市計画法等に基づく開発行為等により設置される一般下水道及び調整池の帰属

- 1 河川事業の基本方針及び実施の計画
- 2 河川事業の執行調整及び国庫補助申請等
- 3 河川の都市計画決定
- 4 河川事業に係る統計、調査及び研究
- 5 河川の流域対策の計画
- 6 総合治水対策の推進
- 7 開発事業調整条例第18条第2項第5号に基づく雨水流出抑制施設に係る開発事業計画の同意に係る審査、指導等
- 8 特定都市河川浸水被害対策法平成15年法律第77号)第9条から第31条までの規定に基づく雨水浸透阻害行為に係る許可、保全調整池の指定等
- 17 事務処理の特例に関する条例(平成11年神奈川県条例第41号)別表第125項の2及び第126項の規定による国有財産法(昭和23年法律第73号)に基づく事務並びに同表第156項及び第156項の3の規定による不動産登記法(平成16年法律第123号)に基づく事務(管理河川の用に供されている国土交通省所管不動産に係るものに限る。)
- 18 管理河川、一般下水道及び調整池に係る土木事務所との連絡調整
- 19 部内他の課の主管に属しないこと

- 1 河川工事及び流域対策工事の設計及び施行
- 2 河川工事等に係る用地の測量その他の技術的調査
- 3 河川の災害復旧
- 4 課所管工事の工事用資材及び器材の検査
- 5 課所管工事に伴い生ずる被害の補償等
- 6 河川整備事業に係る用地（以下この部中「事業用地」という。）の取得、借受け、地上権設定等並びにこれらに伴う補償、契約及び登記手続
- 7 事業用地、物件等の調査
- 8 事業用地の取得等に伴う租税特別措置法等に基づく手続
- 9 事業用地の取得等に係る諸証明
- 10 事業用地の取得、借受け及び地上権等の設定並びにこれらに係る補償に伴う経理事務
- 11 河川整備事業予定地の管理及び代替地
- 12 課主管事務事業に係る事業用地の取用手続

平成24年度 事業概要

道 路 局

目 次

	ページ
道路局予算総括表	1
予算編成の基本的な考え方について	2
主な事業	
I 道路整備	4
1 高速道路の整備	
2 幹線道路の整備	
3 地域道路の整備	
II 道路等の維持・管理	10
1 道路の維持・管理	
2 橋りょうの維持・管理	
III 地域交通対策	14
1 バス交通対策	
2 自転車交通対策	
3 交通安全啓発	
4 交通結節点の整備	
5 市営自動車駐車場の管理運営	
IV 河川整備	16
1 河川の改修	
2 流域貯留施設の整備	
3 河川環境の整備	
V 河川等の維持・管理	18
1 河川・水路等の維持・管理	
2 水政事業	
3 水防事業	
平成24年度道路局予算	20

道路局予算総括表

<一般会計>

(単位：千円)

科目	24年度予算	23年度予算	差引増▲減	増▲減率
歳出	65,724,428	68,445,936	▲2,721,508	▲4.0%
12款 道路費	63,729,353	66,208,288	▲2,478,935	▲3.7%
1項 道路維持管理費	24,794,328	24,884,258	▲89,930	▲0.4%
2項 道路整備費	34,159,164	36,217,117	▲2,057,953	▲5.7%
3項 河川費	4,775,861	5,106,913	▲331,052	▲6.5%
17款 諸支出金	1,995,075	2,237,648	▲242,573	▲10.8%

財源内訳

1 国庫支出金	11,130,232 千円
2 県支出金	1,336,021 千円
3 使用料及び手数料	7,933,453 千円
4 諸収入等	1,279,047 千円
5 市債	17,143,000 千円
6 一般財源	26,902,675 千円
合計	65,724,428 千円

<自動車駐車場事業費会計>

(単位：千円)

科目	24年度予算	23年度予算	差引増▲減	増▲減率
歳出	1,265,322	1,240,344	24,978	2.0%
1款 自動車駐車場事業費	1,265,322	1,240,344	24,978	2.0%
1項 運営費	412,488	386,763	25,725	6.7%
2項 公債費	851,834	852,581	▲747	▲0.1%
3項 予備費	1,000	1,000	—	—

財源内訳

1 国庫支出金	21,120 千円
2 使用料及び手数料	388,267 千円
3 諸収入等	34,101 千円
4 一般会計繰入金	821,834 千円
合計	1,265,322 千円

予 算 編 成 の

道路分野では道路整備、道路維持管理、地域交通対策、の3つの柱を軸として、河川分野では河川整備、河川維持管理の2つの柱を軸として、限られた財源の中でより効果が発現されるよう選択と集中を図りました。

() 内の数字は、平成23年度予算額です。

I 道路整備

市民生活の利便性の向上や経済活動の活性化を図るとともに、災害対応力の強化や環境負荷の低減にも寄与する、効率的で効果的な道路ネットワーク等を実現するため、次の3つの道路整備を進めます。

1 高速道路の整備 6,663,249千円 (6,318,258千円)

横浜環状道路は、本市の骨格となる高速道路です。保土ヶ谷バイパスに集中する交通の分散や混雑緩和など市民生活の利便性向上をはじめ、本市の経済活動や国際コンテナ戦略港湾である横浜港を支えるとともに、災害対応力の強化を図るため、横浜環状道路等高速道路ネットワークの整備を進めます。

2 幹線道路の整備 21,608,647千円 (23,461,599千円)

活力ある横浜経済の実現とともに、環境負荷の低減、災害対応力の向上など、市民生活の安全・安心の確保に向け、地域的なバランスに配慮しつつ、整備効果が早期に現れる路線などを中心に、幹線道路の整備を進めます。



幹線道路の整備(丸子中山茅ヶ崎線)

3 地域道路の整備 3,466,534千円 (4,143,521千円)

これまで行ってきた「駅まで15分道路整備事業」等、地域の利便性の向上に資する道路改良をはじめ、通学路等におけるあんしんカラーベルト、駅周辺のバリアフリー化など、地域のニーズを踏まえた道路整備を進めます。

II 道路等の維持・管理

市民の安全で快適な道路交通を支え、後世に良質な社会資本を継承するため、道路施設の適切な維持管理を推進します。

1 道路の維持・管理 21,444,083千円 (21,660,274千円)

道路舗装や歩道橋の計画的な修繕を行います。

あわせて、市民要望に適切に対応するために、防護柵等、交通安全施設の補修等を行うとともに、エレベーターの管理等、道路の維持管理を行います。

また、市民協働によるハマロード・サポーター事業を推進するほか、既存施設の有効活用を図る等、財源の確保に努めます。



道路の維持・管理(舗装補修)

2 橋りょうの維持・管理 3,594,280千円 (3,583,999千円)

東日本大震災などを踏まえ、災害対応力の強化を図り、地震に強い都市づくりを進めるため、橋りょうの地震対策等を積極的に推進します。

また、橋りょうの長寿命化を図るため、計画的な維持・補修等を行います。

基本的な考え方

Ⅲ 地域交通対策

誰もが安心・安全に利用できる交通体系を実現するため、地域交通サポート事業等のバス交通施策を推進します。また、歩行者の安全な通行を確保するため、放置自転車対策など、自転車交通対策を進めるとともに、交通安全に関するマナーの向上等を図るため、交通安全啓発を推進します。さらに、地域の交通の拠点となる鉄道駅の改良を進めるとともに、都心部の交通対策として、市営自動車駐車場の管理運営を行います。

- 1 バス交通対策 545,033千円 (624,397千円)
- 2 自転車交通対策
2,551,780千円 (2,583,230千円)
- 3 交通安全啓発 42,327千円 (47,064千円)
- 4 交通結節点の整備 207,800千円 (60,100千円)
- 5 市営自動車駐車場の管理運営
1,265,322千円 (1,240,344千円)
- 6 その他(自動車駐車場事業費会計操出金など)
824,834千円 (856,581千円)



自転車交通対策(放置自転車対策)

Ⅳ 河川整備

台風や集中豪雨から市民の生命・財産や都市機能を守るため、護岸の改修や河川遊水地の整備、あわせて流域での貯留浸透対策を実施し、時間降雨量約50mmに対応できる総合的な治水対策を進めます。また、水と緑の基本計画に基づく快適な水環境の保全と創造を目指し、河川沿いの歩行空間や市民が水に近づきやすい環境の整備等を実施します。

- 1 河川の改修 3,382,174千円 (3,903,500千円)
- 2 流域貯留施設の整備
89,500千円 (171,000千円)
- 3 河川環境の整備 392,950千円 (106,000千円)



河川の改修(日野川の護岸改修)

Ⅴ 河川等の維持・管理

河川及び水路の維持管理を行うほか、水辺愛護会活動を積極的に支援し、地域の水辺環境を良好に保つとともに河川愛護意識の醸成を図ります。また、水防災情報システムによる水位情報の提供を行い、浸水被害を軽減するための取組を進めます。

- 1 河川・水路等の維持・管理
807,265千円 (830,155千円)
- 2 水政事業 27,599千円 (24,545千円)
- 3 水防事業 76,373千円 (71,713千円)



河川の維持管理(除草)

I 道路整備

1 高速道路の整備

横浜環状道路は、本市の骨格となる高速道路です。

保土ヶ谷バイパスに集中する交通の分散や混雑緩和など市民生活の利便性向上をはじめ、本市の経済活動や国際コンテナ戦略港湾である横浜港を支えるとともに、災害対応力の強化を図るため、横浜環状道路等高速道路ネットワークの整備を進めます。

(1) 横浜環状南線等 1,846,000千円 (1,949,834千円)

■横浜環状南線の概要

- ・ 区間：釜利谷JCT（横浜横須賀道路）～戸塚IC（国道1号）
- ・ 延長：約8.9km、車線数：6車線
- ・ 事業主体：国土交通省、東日本高速道路(株)

■横浜湘南道路の概要

- ・ 区間：栄JCT（横浜環状南線）～藤沢IC（新湘南バイパス）
- ・ 延長：約7.5km（うち横浜市域約1.9km）、車線数：4車線
- ・ 事業主体：国土交通省

■平成24年度事業内容

- ・ 本線の用地取得の推進等にもなう国直轄事業に対する負担金
- ・ 地域住民への説明会の開催、パンフレットの作成等の広報活動の実施 など

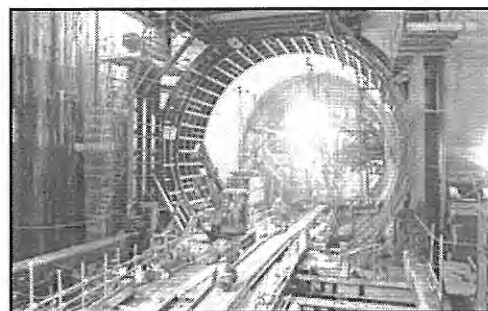
(2) 横浜環状北線 4,000,125千円 (3,990,125千円)

■概要

- ・ 区間：港北IC（第三京浜道路）～生麦JCT（首都高速道路横羽線）
- ・ 延長：約8.2km、車線数：4車線
- ・ 事業主体：首都高速道路(株)

■平成24年度事業内容

- ・ 本線工事の推進に伴う首都高速道路の整備に対する出資金
- ・ 地域住民への説明会の開催、広報活動の実施 など



横浜環状北線
(シールドトンネル建設現場)

(3) 横浜環状北西線 564,750千円 (100,000千円)

■概要

- ・ 区間：横浜青葉IC（東名高速道路）～港北IC（第三京浜道路）
- ・ 延長：約7.1km、車線数：4車線
- ・ 事業主体：横浜市、首都高速道路(株)

■平成24年度事業内容（新規事業化）

- ・ 調査、設計、測量 など
- ・ 本線事業化に伴う首都高速道路の整備に対する出資金

(4) その他 252,374千円 (278,299千円)

- ・ 首都高出資金（横羽線等の防災・安全対策） 231,500千円 (265,000千円)
- ・ 道路予定地管理費 など 20,874千円 (13,299千円)

I 道路整備

高速道路網図



凡 例	
-----	事業中
////	平成24年度事業化予定
.....	調査中

I 道路整備

2 幹線道路の整備

活力ある横浜経済の実現とともに、環境負荷の軽減、災害対応力の向上など、市民生活の安全・安心の確保に向け、地域的なバランスに配慮しつつ、整備効果が早期に現れる路線などを中心に、幹線道路の整備を進めます。

(1) 都市計画道路の整備 11,071,492千円 (12,436,828千円)

市域の一体性を高めながら都市機能の強化を図るため、都市計画道路等の整備を進めます。また、社会状況の変化等に対応するため、都市計画道路網の見直しを進めます。

- ・岸谷生麦線 (鶴見区)
- ・六角橋線【神大寺地区】 (神奈川区)
- ・汐見台平戸線【別所地区】 (南区)
- ・横浜藤沢線【上永谷舞岡地区】 (港南区)
- ・上白根第99号線【上白根一丁目地区】 (旭区)
- ・金沢シーサイドライン (金沢区)
- ・東京丸子横浜線【日吉地区】 (港北区) (24年度完成予定)
- ・宮内新横浜線【新吉田高田地区】 (港北区)
- ・中山北山田線【青砥北八朔川和地区】 (緑区・都筑区)
- ・川崎町田線【田奈地区】 (青葉区)
- ・丸子中山茅ヶ崎線【南山田大榎勝田地区】 (都筑区)
- ・環状3号線【戸塚地区】 (戸塚区)
- ・上郷公田線【公田地区】 (栄区)
- ・中田さちが丘線【岡津地区】 (泉区)
- ・環状4号線【上瀬谷地区】 (瀬谷区) など 63箇所

(2) 国道の整備 2,928,200千円 (3,168,724千円)

本市の道路ネットワークの骨格を担う国道の整備を進めます。

- ・国直轄事業：国道357号【本牧地区・根岸地区】 (中区・磯子区) など
- ・補助事業：国道1号【不動坂交差点】 (戸塚区)
国道1号【保土ヶ谷橋交差点】 (保土ヶ谷区)

(3) 相模鉄道 (星川～天王町駅) 連続立体交差事業 (保土ヶ谷区) 2,747,600千円 (2,860,000千円)

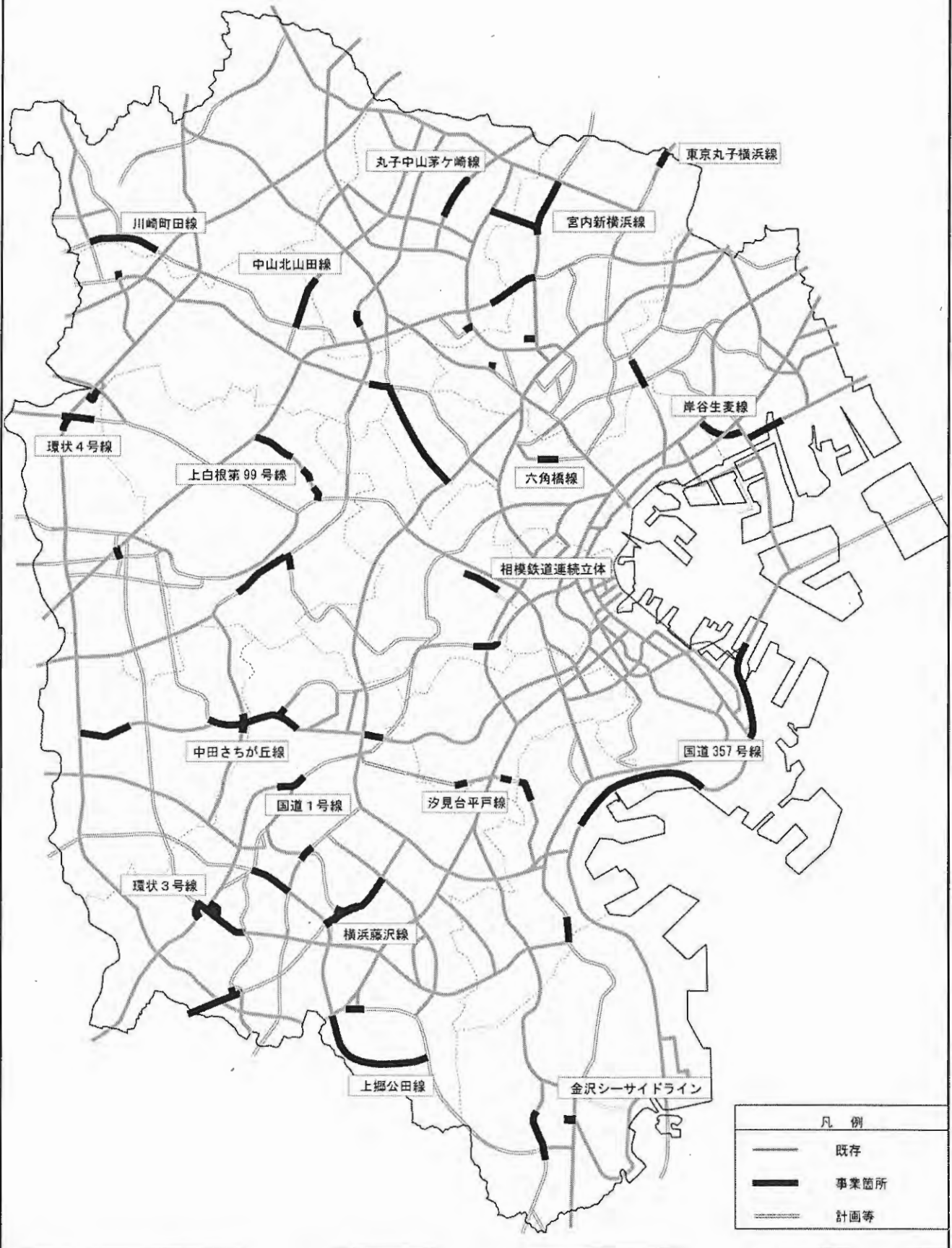
(4) 財団法人横浜市道路建設事業団への補助 4,000,000千円 (4,000,000千円)

(5) その他 861,355千円 (996,047千円)

- ・公共事業用地費会計繰出金 など

I 道路整備

主な事業箇所（幹線道路）



I 道路整備

3 地域道路の整備

これまで行ってきた「駅まで15分道路整備事業」等、地域の利便性の向上に資する道路改良をはじめ、通学路等におけるあんしんカラーベルト、駅周辺のバリアフリー化など、地域のニーズを踏まえた道路整備を進めます。

(1) 道路改良の推進 2,046,133千円 (2,827,798千円)

市民生活や公共交通機関の利便性の向上を図るため、歩道設置や交差点改良によるボトルネックの解消等、市民生活に密着した道路改良事業を進めます。

- ・市道末吉橋第1号線（鶴見区）
- ・市道柏尾第358号線（港南区）
- ・市道狩場町第345号線（保土ヶ谷区）
- ・今宿南町地内道路（旭区）
- ・市道釜利谷第118号線（金沢区）
- ・県道東京丸子横浜【大倉山】（港北区）（24年度完成予定）
- ・市道市ヶ尾第19号線【緑が丘中学校東側】（緑区）（24年度完成予定）
- ・市道長津田第296号線（緑区）
- ・県道横浜生田【荏田町地区】（青葉区）（24年度完成予定）
- ・市道北八朔北部第379号線（都筑区）
- ・市道矢部第281号線（戸塚区）
- ・市道和泉町第449号線（泉区）
- ・県道瀬谷柏尾【本郷その2地区】（瀬谷区） など 62箇所

(2) 交通安全施設の整備 442,240千円 (465,516千円)

防護柵、案内標識、道路照明灯、視覚障害者誘導用ブロック等の交通安全施設を整備します。

(3) あんしんカラーベルトの整備 110,000千円 (90,000千円)

小学校の通学路や駅周辺等において、児童や歩行者の安全を確保するため、路側帯をカラー化するあんしんカラーベルト事業を進めます。

- ・36km（18区）

(4) バリアフリーの推進 145,770千円 (74,916千円)

ア 駅周辺のバリアフリー化を推進するため、バリアフリー新法に基づく基本構想の検討・策定を行います。

- ・金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区 など 4地区

イ 歩道の段差解消等、バリアフリー歩行空間を整備します。

- ・大口駅・子安駅（神奈川区）
- ・本郷台駅周辺（栄区） など 7地区1.7km

(5) 電線共同溝の整備 560,100千円 (523,000千円)

電線類の地中化を図るため、電線共同溝の整備を進めます。

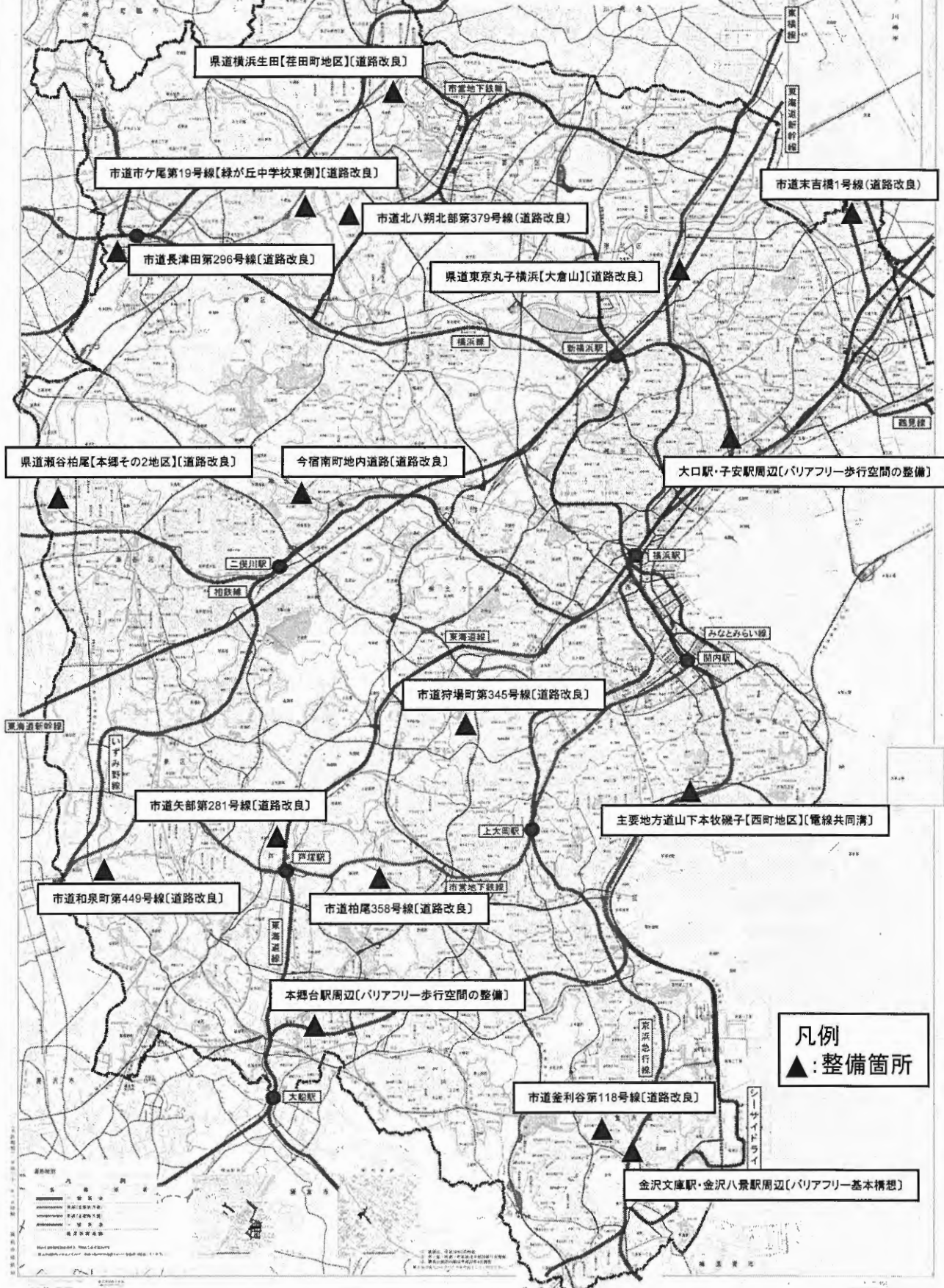
- ・市道山下本牧磯子線【西町地区】（磯子区） など 6路線

(6) 私道対策の推進 162,291千円 (162,291千円)

市民が行う私道の舗装工事等への助成や市民要望による私道整備を推進します。また、私道を公道に移管するための測量費等の助成を行います。

I 道路整備

主な事業箇所（地域道路）



Ⅱ 道路等の維持・管理

1 道路の維持・管理

道路舗装や歩道橋の計画的な修繕を行います。あわせて、市民要望に適切に対応するために、防護柵等、交通安全施設の補修等を行うとともに、エレベーターの管理等、道路の維持管理を行います。

また、市民協働によるハマロード・サポーター事業を推進するほか、既存施設の有効活用を図る等、財源の確保に努めます。

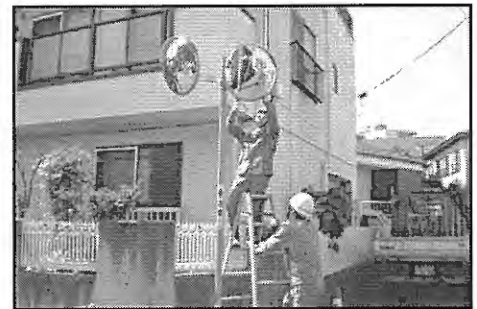
(1) 道路修繕 9,485,718千円 (9,485,718千円)

舗装のわだち掘れ等、損傷が著しくなっている道路の計画的な修繕や緊急を要する舗装補修のほか、生活環境の向上につながる住宅地内の舗装補修や駅周辺の安全性と利便性を確保する歩道や車道の舗装補修を実施します。

なお、経済対策として、24年2月補正において、事業費の一部について、23年度支出を伴わない（ゼロ）債務負担行為を設定し、24年度のすみやかな着工・前払いを可能にします。

(2) 交通安全施設の補修 842,818千円 (910,863千円)

防護柵、案内標識、道路照明灯等の交通安全施設の補修や動く歩道の更新を行います。



交通安全施設（カーブミラー）の補修

(3) 歩道橋の維持・管理 398,700千円 (194,500千円)

歩道橋の長寿命化を図るため、計画的な維持補修を進めるとともに、東日本大震災等を踏まえ、歩道橋の耐震対策を進めます。

ア 地震対策 182,000千円 (新規)

地震時の歩道橋の損傷防止等を図るため、橋脚補強や落橋防止などの地震対策を進めます。

・川上町歩道橋（戸塚区） など 11橋

イ 歩道橋の長寿命化

216,700千円 (194,500千円)

歩道橋長期保全計画に基づき、桁の塗装や橋面舗装などの補修事業を進めます。

・鶴見駅前歩道橋（鶴見区） など 16橋



歩道橋の点検

Ⅱ 道路等の維持・管理

(4) 道路清掃や施設管理 2,759,414千円(2,854,365千円)

車道等の清掃及び道路照明灯やエレベーター等の保守・管理を行うとともに、道路の適切な管理に必要な道路台帳の更新等を行います。

また、市民との協働で道路清掃や美化活動を行うハマロード・サポーター事業を推進します。

【主な内容】

- ・道路等の清掃：道路延長(580km)、駅前広場(28駅：約80,000㎡)
- ・道路照明灯の管理：62,800灯
- ・エレベーターの管理：93基
エスカレーターの管理：58基(動く歩道含む)
- ・道路台帳の管理：道路台帳の更新
- ・認定路線の管理
- ・ハマロード・サポーター：312団体
- ・工事や維持管理に必要な、コスト管理や品質確保のための技術基準の作成 など



ハマロード・サポーターによる
道路の美化活動

(5) 街路樹・植樹帯の管理 921,728千円(938,733千円)

ア 都市に潤いと憩いを与える街路樹及び植樹帯の植栽を良好に生育させるため、剪定等の維持管理を行います。

- ・街路樹：133,400本
- ・植樹帯：125.5ha

※これ以外に、みどり保全創造事業費会計の歳出予算を活用し、街路樹剪定の充実を図ります。

イ 歩行者の安全な交通に支障がある街路樹の根上がりについて、樹木の良好な生育を確保しつつ、改善する工事を実施します。

- ・市道鴨志田第240号線(青葉区)など



街路樹の根上がりの状況

(6) すず風舗装の整備 20,000千円(10,000千円)

ヒートアイランド対策の一つとして、舗装表面の温度上昇を抑制するすず風舗装を実施します。

- ・市道磯子第245号線【磯子アベニュー】(磯子区)
- ・県道瀬谷柏尾【瀬谷駅周辺地区】(瀬谷区)

(7) 低騒音舗装の整備 41,000千円(70,000千円)

沿道環境の改善のため、舗装の補修時期に合わせ、低騒音舗装を実施します。

- ・県道横浜鎌倉【港南地区】(港南区) など 2箇所

(8) その他 6,974,705千円(7,196,095千円)

職員人件費 など

Ⅱ 道路等の維持・管理

2 橋りょうの維持・管理

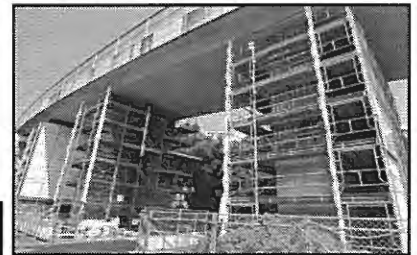
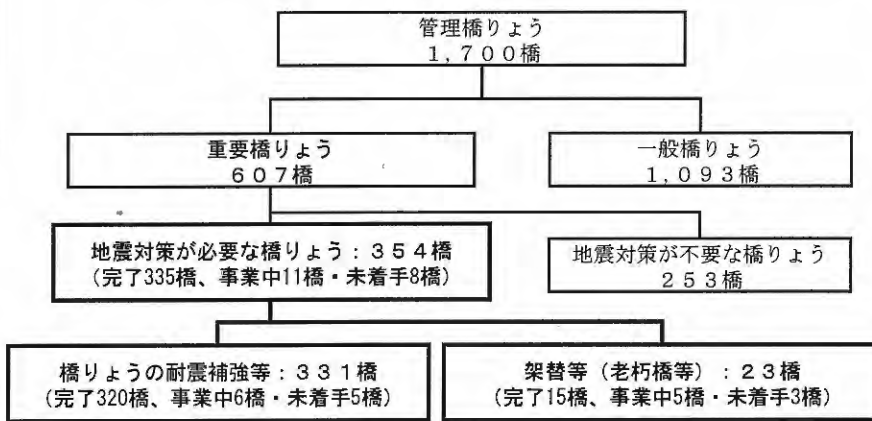
東日本大震災などを踏まえ、災害対応力の強化を図り、地震に強い都市づくりを進めるため、橋りょうの地震対策等を積極的に推進します。

また、橋りょうの長寿命化を図るため、計画的な維持・補修等を行います。

(1) 橋りょうの地震対策の推進 1,850,380千円 (2,277,224千円)

緊急輸送路上や、高速道路・鉄道を跨ぐなどの重要橋りょうのうち、橋脚補強や落橋防止、架替等の地震対策が必要な橋りょうは354橋あります。そのうち、耐震補強等の対策を行う331橋については、平成24年度末までに完了する見込みであり、老朽橋等で架替が必要な重要橋りょうについても、引き続き地震対策を進めます。

また、重要橋りょう以外の一般橋りょうについても耐震対策を推進します。



橋脚補強工事の様子 (現在完了)
(谷津坂第1高架橋: 金沢区)

※23年度末の見込

ア 重要橋りょうの耐震補強等

- ・上品濃橋 (戸塚区)
- ・小菅ヶ谷橋 (栄区) など 5橋

イ 老朽橋の架替等

重要橋りょう

- ・新開橋 (中区) (24年度完成予定)
- ・新浦島橋 (神奈川区)
- ・内海川跨線人道橋 (西区)
- ・神戸橋 (栄区: 河川の改修)

一般橋りょう

- ・江ヶ崎こ線橋 (鶴見区) (24年度完成予定)
- ・霞橋 (中区) (24年度完成予定)
- ・井土ヶ谷橋 (南区) (24年度完成予定)
- ・天神橋 (磯子区) など 6橋

(2) 橋りょうの長寿命化の推進 1,698,744千円 (1,184,109千円)

「アセットマネジメント」の考え方にに基づき、橋りょうを計画的かつ効率的に維持管理するため、橋りょうの定期点検や計画的な維持補修等を行います。

- ・補修: 本牧橋など 12橋
- ・塗装: 大綱橋など 17橋
- ・高欄修繕等: 桐が作橋など 44橋
- ・こ線橋等の計画的な補修: 北天院跨線人道橋 (戸塚区) など 5橋
- ・老朽橋の応急補修: 鶴見大橋 (鶴見区)

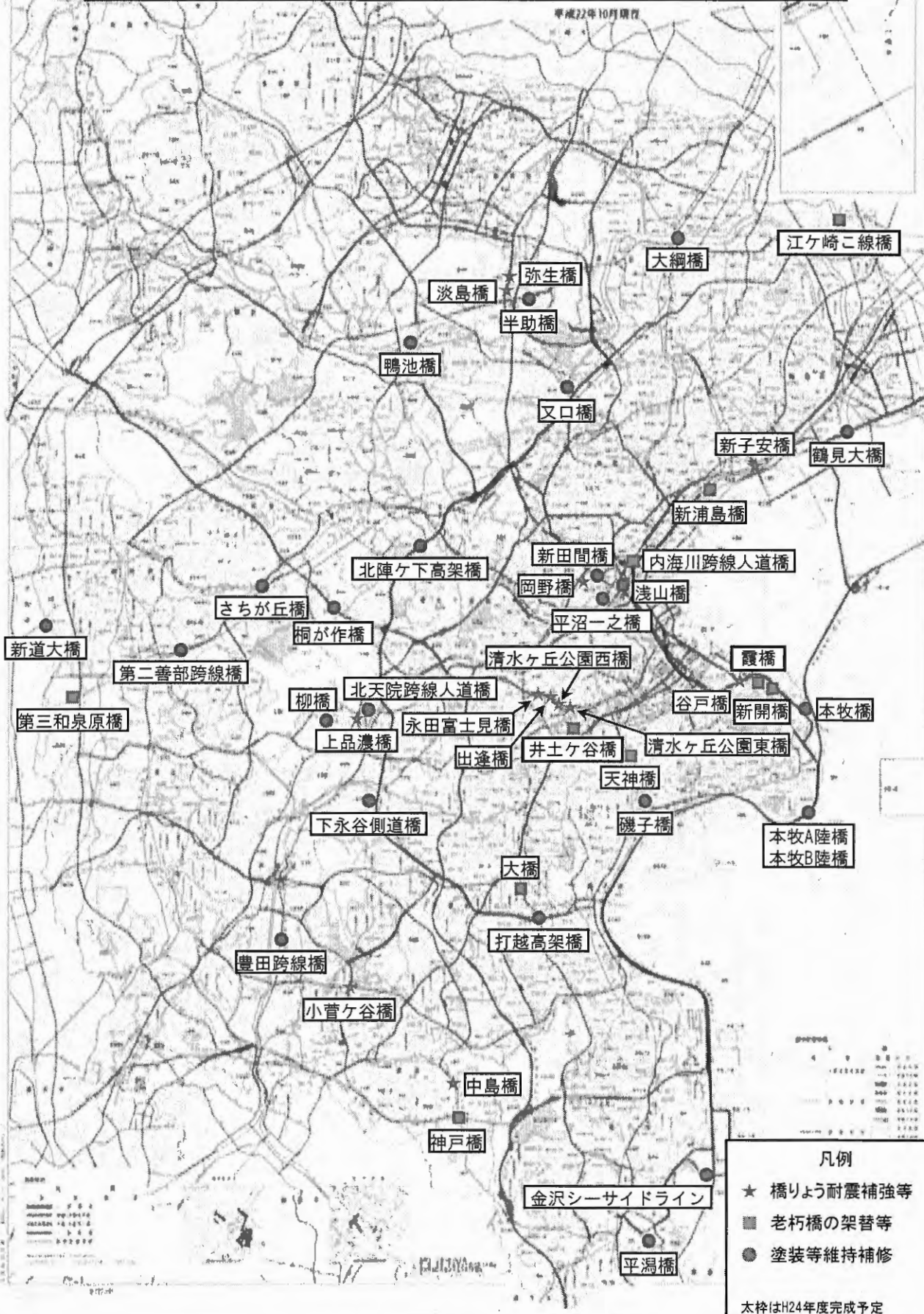
(3) その他

45,156千円 (122,666千円)

- ・トンネル補修費

Ⅱ 道路等の維持・管理

主な事業箇所（橋りょう等の維持・管理）



Ⅲ 地域交通対策

地域交通対策

誰もが安心・安全に利用できる交通体系を実現するため、地域交通サポート事業等のバス交通施策を推進します。また、歩行者の安全な通行を確保するため、放置自転車対策など、自転車交通対策を進めるとともに、交通安全に関するマナーの向上等を図るため、交通安全啓発を推進します。さらに、地域の交通の拠点となる鉄道駅の改良を進めるとともに、都心部の交通対策として、市営自動車駐車場の管理運営を行います。

1 バス交通対策

(1) 地域交通サポート事業の推進 15,000千円 (15,000千円)

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、活動経費の助成や専門的な調査を実施するコンサルタントの派遣を行います。

・取組地区：四季美台・今川町地区(旭区) など 15地区

(2) 横浜市生活交通バス路線の維持支援 530,033千円 (609,397千円)

バス路線の廃止による交通不便地域の発生等を回避し、市民の日常生活の利便性を確保するため、必要と認められるバス路線に対し補助金を交付し、18路線を維持します。

2 自転車交通対策

(1) 自転車等放置防止対策の推進 602,097千円 (660,282千円)

駅周辺の歩行者の安全な通行を確保するため、放置自転車の撤去等、自転車等放置防止対策を進めます。

なお、緊急雇用創出事業として、自転車等放置防止監視員の配置を行います。

・放置自転車の撤去：市内全区113駅

(2) 有料自転車駐車場の管理運営 1,541,923千円 (1,425,948千円)

自転車等放置防止対策の一環として、有料自転車駐車場の管理運営を行います。

・有料自転車駐車場の運営：235箇所

(3) 自転車駐車場の整備 395,760千円 (442,000千円)

駅周辺の放置自転車対策として自転車駐車場の整備等を行います。

また、整備を促進するため、民営自転車駐車場の建設費の補助を行います。

・自転車駐車場の整備：鶴見駅西口第二(鶴見区)
など 6箇所 (1,600台)

・民営自転車駐車場の建設費補助：250台

(4) 自転車走行空間の整備 12,000千円 (55,000千円)

安全で快適な自転車利用を図るため、自転車レーン等の整備を進めます。

・環状4号線 (1,100m：泉区) など



自転車走行空間の整備
(鶴見区 潮田公園通)

Ⅲ 地域交通対策

3 交通安全啓発

42,327千円 (47,064千円)

交通安全に関する広報・啓発活動を推進するため、年間を通じた交通安全運動を実施します。

また、自転車利用のマナーやルールに関するリーフレットの作成・配布など、自転車交通に対する交通安全啓発を実施するとともに、幼児・児童や高齢者など、年齢や世代に応じた交通安全教育を行います。

- 交通安全教育の実施：幼稚園・保育園(160園)
小学校(150校) など



交通安全啓発の様子

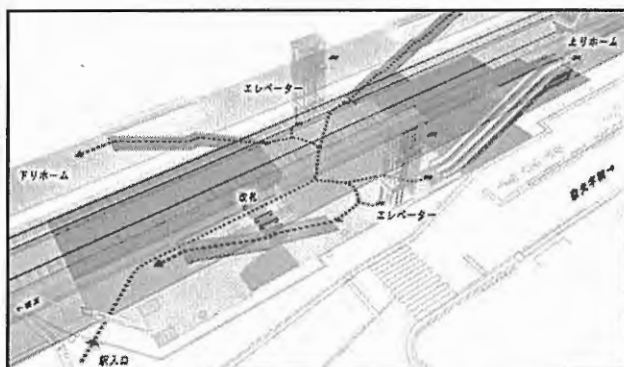


自転車利用に関するリーフレット

4 交通結節点の整備

207,800千円 (60,100千円)

山手駅や菊名駅の改良を鉄道事業者と行うとともに、京急蒲田駅の改良により羽田空港へのアクセスを改善します。



山手駅の改良イメージ図



菊名駅の改良イメージ図

※ 上記のイメージ図は現時点での計画図であり、変更する場合があります。

5 市営自動車駐車場の管理運営

1,265,322千円 (1,240,344千円)

【自動車駐車場事業費会計】

都心部における路上駐車対策として、市営地下駐車場の管理運営を行います。

- ・福富町西公園地下駐車場
- ・ポートサイド地下駐車場
- ・馬車道地下駐車場
- ・山下町地下駐車場
- ・日本大通り地下駐車場
- ・伊勢佐木長者町地下駐車場

管理運営： 412,488千円 (386,763千円)

公債費等： 852,834千円 (853,581千円)

6 その他

824,834千円 (856,581千円)

- ・自動車駐車場事業費会計操出金 821,834千円 (852,581千円)
- ・交通体系整備推進調査など 3,000千円 (4,000千円)

IV 河川整備

河川整備

台風や集中豪雨から市民の生命・財産や都市機能を守るため、護岸の改修や河川遊水地の整備、あわせて流域での貯留浸透対策を実施し、時間降雨量約50mmに対応できる総合的な治水対策を進めます。

また、水と緑の基本計画に基づく快適な水環境の保全と創造を目指し、河川沿いの歩行空間や市民が水に近づきやすい環境の整備等を実施します。

1 河川の改修 3,382,174千円 (3,903,500千円)

(1) 都市基盤河川改修事業

護岸改修、遊水地の整備、橋りょうの架替え等を実施します。

- ・舞岡川 舞岡川遊水地の整備 (戸塚区舞岡町)
- ・今井川 JR岩間川橋りょう工事 (保土ヶ谷区岩井町)
- ・帷子川 管理用通路整備 (旭区今宿南町)
用地取得 (旭区上川井町)
- ・いたち川 神戸橋の架替え (栄区上郷町)
護岸整備 (栄区笠間四丁目) など 11河川

(2) 準用河川改修事業

護岸改修等を実施します。

- ・日野川 護岸整備 (港南区日野七丁目)
- ・準用舞岡川 護岸整備 (戸塚区舞岡町)
- ・川上川 護岸整備 (戸塚区前田町) など 5河川

2 流域貯留施設の整備 89,500千円 (171,000千円)

- ・日野南小学校 貯留施設の整備 (港南区日野南六丁目) (24年度完成予定)
など 3箇所



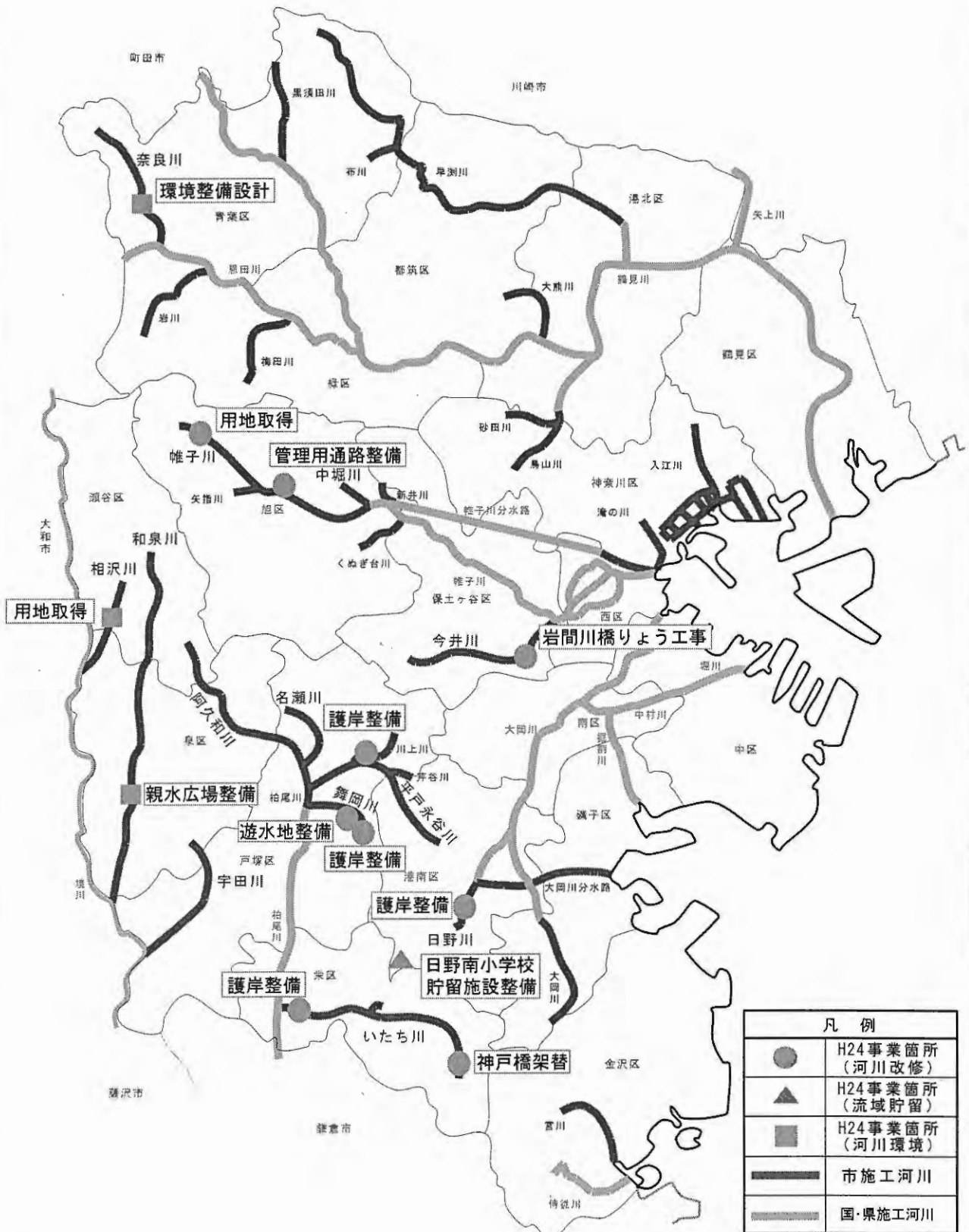
流域貯留施設の施工状況
(写真は平成23年度施工の平戸台小学校)

3 河川環境の整備 392,950千円 (106,000千円)

- ・和泉川 親水広場整備 (泉区和泉町)
- ・相沢川 用地取得 (瀬谷区下瀬谷一丁目) など 7河川

IV 河川整備

主な事業箇所（河川整備）



V 河川等の維持・管理

河川等の維持・管理

河川及び水路の維持管理を行うほか、水辺愛護会活動を積極的に支援し、地域の水辺環境を良好に保つとともに河川愛護意識の醸成を図ります。

また、水防災情報システムによる水位情報の提供を行い、浸水被害を軽減するための取組を進めます。

1 河川・水路等の維持・管理 807,265千円（830,155千円）

(1) 日常の維持管理

- ・ 本市管理の河川、水路、河川遊水地、雨水調整池、流域貯留浸透施設などについて、しゅんせつや除草等の維持管理を行い、流水・貯留機能等を維持することにより、浸水被害の軽減を図ります。
- ・ 市民が安全で安心できるよう老朽化した護岸や水路、ポンプ排水型遊水地等の管理施設の補修を行います。
- ・ 毎年実施している河川点検結果を踏まえ、緊急に修繕が必要な箇所について、適切な対応を行います。

(2) 施設の長寿命化に向けた取り組み

一層の効率的な維持管理のため、護岸等施設の長寿命化に向けて、詳細調査を実施し、河川別の保全計画の策定に取り組みます。

【横浜市が維持管理する河川等】

・ 一級河川（権限委譲河川）	3河川	5,980m
・ 二級河川（権限委譲河川）	2河川	8,440m
・ 二級河川（都市基盤河川）	10河川	39,685m
・ 準用河川	25河川	31,768m
・ 水路		約2,100km
・ 河川遊水地	8箇所	



二級河川宇田川
(平成24年4月権限委譲)

【その他の管理施設】

・ 雨水調整池	218箇所
・ 流域貯留浸透施設	81箇所

V 河川等の維持・管理

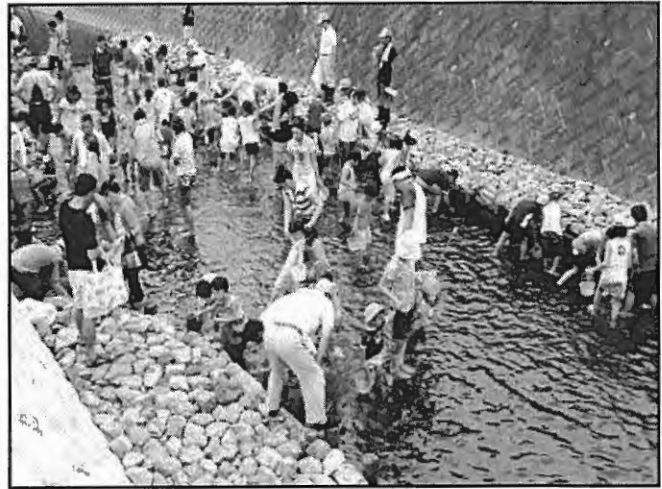
2 水政事業

27,599千円 (24,545千円)

河川・水路占用許可、水路改廃に伴う境界確定、油等の浮遊物処理などの河川・水路の適正管理を行います。

また、地域の水辺環境を良好に維持することを目的とした水辺愛護会活動への支援など、市民との協働による美化活動等を進め、河川愛護意識の醸成を図ります。

- ・水辺愛護会 90団体



河川の美化活動 (平戸水谷川水辺愛護会：港南区)

3 水防事業

76,373千円 (71,713千円)

市域における、河川・水路からの洪水等による浸水被害軽減や親水拠点における水難事故未然防止のため、水防災情報システム及び親水拠点警報装置等の保守管理を行います。

また、これらの情報提供を確実に行うため水位計の定期点検や無停電電源装置の増強等を行うとともに、各区土木事務所での水防資機材の備蓄・整備を行います。

- ・水防災情報システム：27河川(59箇所)
(水位計設置箇所)
- ・親水拠点警報装置：18箇所



親水拠点警報装置
(和泉川 東山の水辺：瀬谷区)

平成24年度道路局予算

(単位：千円)

	24年度予算	23年度予算	増▲減額	増▲減率
一般会計	65,724,428	68,445,936	▲ 2,721,508	▲ 4.0%
12款 道路費	63,729,353	66,208,288	▲ 2,478,935	▲ 3.7%
1項 道路維持管理費	24,794,328	24,884,258	▲ 89,930	▲ 0.4%
1目 道路行政総務費	6,999,390	7,225,135	▲ 225,745	▲ 3.1%
2目 道路用地整理費	77,024	77,024	0	0.0%
3目 道路台帳整備費	299,523	238,518	61,005	25.6%
4目 道路等管理費	2,327,473	2,375,074	▲ 47,601	▲ 2.0%
5目 道路等維持費	11,763,964	11,586,814	177,150	1.5%
6目 交通安全推進・放置自転車等対策費	2,196,347	2,143,294	53,053	2.5%
7目 橋りょう等維持費	1,130,607	1,238,399	▲ 107,792	▲ 8.7%
2項 道路整備費	34,159,164	36,217,117	▲ 2,057,953	▲ 5.7%
1目 交通安全施設等整備費	795,000	827,516	▲ 32,516	▲ 3.9%
2目 交通輸送対策費	220,641	239,501	▲ 18,860	▲ 7.9%
3目 道路特別整備費	7,075,266	7,259,026	▲ 183,760	▲ 2.5%
4目 街路整備費	16,906,008	18,654,150	▲ 1,748,142	▲ 9.4%
5目 高速道路等整備費	4,829,249	4,384,924	444,325	10.1%
6目 道路費負担金	4,333,000	4,852,000	▲ 519,000	▲ 10.7%
3項 河川費	4,775,861	5,106,913	▲ 331,052	▲ 6.5%
1目 河川管理費	911,237	926,413	▲ 15,176	▲ 1.6%
2目 河川整備費	3,864,624	4,180,500	▲ 315,876	▲ 7.6%
17款 特別会計繰出金	1,995,075	2,237,648	▲ 242,573	▲ 10.8%
1項10目 自動車駐車場事業費会計繰出金	821,834	852,581	▲ 30,747	▲ 3.6%
1項12目 公共事業用地費会計繰出金	811,779	960,155	▲ 148,376	▲ 15.5%
1項16目 自動車事業会計繰出金	361,462	424,912	▲ 63,450	▲ 14.9%

(単位：千円)

	24年度予算	23年度予算	増▲減額	増▲減率
特別会計 自動車駐車場事業費会計	1,265,322	1,240,344	24,978	2.0%
1款 自動車駐車場事業費	1,265,322	1,240,344	24,978	2.0%
1項 運営費	412,488	386,763	25,725	6.7%
1目 自動車駐車場運営費	412,488	386,763	25,725	6.7%
2項 公債費	851,834	852,581	▲ 747	▲ 0.1%
1目 元金	733,375	716,833	16,542	2.3%
2目 利子	118,318	135,593	▲ 17,275	▲ 12.7%
3目 公債諸費	141	155	▲ 14	▲ 9.0%
3項 予備費	1,000	1,000	0	0.0%
1目 予備費	1,000	1,000	0	0.0%

1	(12款1項1目) 道路行政総務費		道路行政全般にかかる諸経費の支出を行います。	
	本年度	千円 6,999,390	1 職員人件費 6,883,447千円 (7,122,919) ・一般職 785人、短時間勤務職員70人 2 技術監理費 21,701千円 (25,530) ・労務・資材費調査委託費及び技術研修等にかかる経費 3 総務管理費等 94,242千円 (76,686) ・局内の事務費集約にともなう消耗品費及び庁用備品費等	
	前年度	7,225,135		
	差引	▲ 225,745		
	本年度の財源	国・県 支出金		0
		使用料		0
		諸収入等		1,440
市債		0		
一般財源		6,997,950		
2	(12款1項2目) 道路用地整理費		私道から公道に移管するために必要となる測量費及び公図訂正をするための測量費を助成します。	
	本年度	千円 77,024	1 公道移管助成費 67,291千円 (67,291) ・公道移管測量費助成金 ・公図混乱地域内測量費助成金 2 路線管理システム及び財産管理システム費 2,656千円 (2,656) ・システムの運用・保守等にかかる経費 3 認定路線管理費 7,077千円 (7,077) ・議案参考図作成委託費等	
	前年度	77,024		
	差引	0		
	本年度の財源	国・県 支出金		0
		使用料		0
		諸収入等		0
市債		0		
一般財源		77,024		
3	(12款1項3目) 道路台帳整備費		道水路等境界調査及び、道路法に定められている道路台帳の整備等を行います。	
	本年度	千円 299,523	1 道水路等境界調査事業費 133,598千円 (149,815) ・道路及び水路等と民有地との境界を確定する経費 2 道路台帳整備事業費 147,225千円 (88,703) ・道路台帳整備のための測量・調査費等 3 道水路境界調査に関するマイクロフィルムの電子 化事業費(緊急雇用創出事業) 18,700千円【新規】 ・道水路境界調査に関するマイクロフィルムを電子化する経費	
	前年度	238,518		
	差引	61,005		
	本年度の財源	国・県 支出金		18,700
		使用料		4,294
		諸収入等		3,859
市債		0		
一般財源		272,670		

4		(12款1項4目) 道路等管理費	歩行者と車両の安全な交通を確保するため、道路の適切な管理を行います。	
本年度		千円 2,327,473	1	道路管理事業費 46,773千円 (52,155) ・道路占用・掘削許可、貸付地管理、道路原因事故の賠償等
前年度		2,375,074	2	道路管理システム運用事業費 111,761千円 (119,848) ・道路管理システムの運用
差引		▲ 47,601	3	ハマロード・サポーター事業費 8,861千円 (8,921) ・ハマロード・サポーターの活動支援
本年度の財源	国・県支出金	0	4	道路清掃費 572,793千円 (※630,538) ・道路、駅前広場等の清掃 ※緊急雇用創出事業25,200含む
	使用料	1,062,296	5	道路照明費 1,043,570千円 (1,042,045) ・道路照明灯の維持管理
	諸収入等	305,098	6	エレベーター等管理費 186,440千円 (190,660) ・エレベーター・エスカレーターの維持管理
	市債	0	7	横浜駅東口地下広場警備点検費 33,100千円 (29,817) ・横浜駅東口地下広場の管理のための施設点検等
	一般財源	960,079	8	共同溝管理費 62,065千円 (65,700) ・みなとみらい2 1及び港北ニュータウン共同溝の維持管理
			9	動く歩道管理費 35,432千円 (31,823) ・MM2 1地区に設置した動く歩道等の維持管理
			10	野毛ちかみち管理費 61,487千円 (68,319) ・野毛ちかみち(桜木町駅前地下通路)の維持管理
			11	公共用通路施設管理費 91,485千円 (101,650) ・横浜駅西口バスターミナル、瀬谷駅自由通路等の維持管理
			12	戸塚駅周辺公共広場管理費 35,500千円 【新規】 ・戸塚駅西口の第1交通広場の維持管理
			13	自由通路管理費 35,500千円 (32,033) ・大船駅北口等の自由通路の維持管理
			14	高架下等有効活用事業費 2,706千円 (1,565) ・高架下等の有効活用の推進

5		(12款1項5目) 道路等維持費	道路の安全を維持するため、道路や歩道橋の計画的な点検や修繕を行うほか、防護柵や道路照明灯等の交通安全施設の補修を行います。
本年度		千円 11,763,964	
前年度		11,586,814	
差引		177,150	
本年度の財源	国・県 支出金	392,150	1 道路修繕費 9,485,718千円 (9,485,718) ・道路の計画的な修繕や緊急を要する舗装修繕等
	使用料	4,579,343	2 すず風舗装整備費 20,000千円 (10,000) ・舗装表面の温度上昇を抑制する、すず風舗装の実施
	諸収入等	254,138	3 私道対策事業費 95,000千円 (95,000) ・私道整備助成、私道整備
	市債	142,000	4 交通安全施設補修費 842,818千円 (910,863) ・防護柵、案内標識、道路照明灯等の施設の補修 ・動く歩道の更新
	一般財源	6,396,333	5 街路樹管理事業費 921,728千円 (938,733) ・街路樹及び植樹帯の維持管理 ・街路樹による根上がり対策工事
			6 歩道橋長寿命化及び耐震対策推進事業費等 398,700千円 (146,500) ・歩道橋長期保全計画に基づき長寿命化を推進 ・地震時の歩道橋の損傷防止のため耐震対策を推進

6		(12款1項6目) 交通安全推進・ 放置自転車等対策費	各季の交通安全運動等や交通安全教育を行うとともに、駅周辺の歩行者の通行、安全確保のため、自転車等放置防止対策を進めるとともに、自転車駐車場の管理運営を行います。
本年度		千円 2,196,347	
前年度		2,143,294	
差引		53,053	
本年度の財源	国・県 支出金	150,586	1 自転車等放置防止対策事業費 421,511千円 (450,274) ・市内113駅周辺の放置禁止区域に放置された自転車の移動等
	使用料	1,917,263	2 有料自転車駐車場運営事業費 1,541,923千円 (1,425,948) ・市内235箇所、約95,000台の有料自転車駐車場の運営
	諸収入等	79,650	3 自転車等放置特別対策推進事業費 30,000千円 (30,000) ・放置禁止区域での放置防止監視員の配置
	市債	0	4 民営施設整備助成費 10,000千円 (10,000) ・民営自転車駐車場建設に対する補助
	一般財源	48,848	5 自転車等放置緊急対策事業費 150,586千円 (180,008) (緊急雇用創出事業) ・放置防止監視員の配置
			6 交通安全推進事業費 42,327千円 (47,064) ・交通安全対策の実施計画の策定、交通安全知識の普及・啓発

7	(12款1項7目) 橋りょう等維持費		橋りょうの維持・補修及び長寿命化の推進等を行います。
	本年度	千円 1,130,607	1 橋りょう長寿命化推進費 663,000千円 (660,658) ・計画的な点検、維持補修・塗装
前年度	1,238,399	2 橋りょう新設改良費 402,451千円 (387,451) ・こ線橋等補修、老朽橋応急補修	
差引	▲ 107,792		3 橋りょう地震対策費 20,000千円 (67,624) ・重要橋りょう以外の一般橋りょうの耐震補強計画策定 ※重要橋りょうは、緊急輸送路にある橋や高速道路・鉄道を跨ぐ橋等で、平成24年度は道路特別整備費等で実施します。
本年度の財源	国・県支出金	0	
	使用料	0	
	諸収入等	11,510	
	市債	0	
一般財源	1,119,097		

8	(12款2項1目) 交通安全施設等整備費		歩行者の安全と円滑な道路交通を確保するため、交通安全施設や安全で快適に移動できる歩行空間を整備します。
	本年度	千円 795,000	1 交通安全施設等整備費 442,240千円 (465,516) ・歩道、防護柵、案内標識、道路照明灯等の施設を整備
前年度	827,516	2 自転車駐車場等施設整備費 292,760千円 (302,000) ・市営自転車駐車場の整備等	
差引	▲ 32,516		3 あんしんカラーベルト事業費 60,000千円 (60,000) ・通学路等における路側帯のカラー化
本年度の財源	国・県支出金	0	
	使用料	230,000	
	諸収入等	25,000	
	市債	0	
一般財源	540,000		

9	(12款2項2目) 交通輸送対策費		誰もが安心・安全に利用できる交通体系を実現するため、バス交通施策の推進、駅舎改良等を進めます。
	本年度	千円 220,641	1 横浜市生活交通バス路線維持支援事業費 168,571千円 (184,485) ・生活交通バス路線の運行に関する補助金等
前年度	239,501	2 地域交通サポート事業費 15,000千円 (15,000) ・地域交通サポート事業検討業務委託費、実証運行赤字補填費等	
差引	▲ 18,860		3 鉄道駅総合改善事業補助金 19,800千円 (20,100) ・京急蒲田駅の改良による羽田空港へのアクセス改善
本年度の財源	国・県支出金	4,950	
	使用料	0	
	諸収入等	0	
	市債	0	
一般財源	215,691		

10	(12款2項3目) 道路特別整備費		幹線道路や交通安全施設、電線共同溝の整備、バリアフリー、踏切安全対策の推進、道路や橋りょうの維持・管理等を実施します。
	本年度	千円 7,075,266	
	前年度	7,259,026	
	差引	▲ 183,760	
本年度の財源	国・県支出金	2,691,294	
	使用料	0	
	諸収入等	388,000	
	市債	3,039,000	
	一般財源	956,972	
			1 幹線道路の整備
			(1) 都市計画道路の整備 1,174,060 千円 (1,269,920) ・上郷公田線(公田地区:栄区) など
			(2) 国道の整備 429,200 千円 (250,058) ・国道1号(不動坂交差点:戸塚区) など
			(3) 連続立体交差事業 36,600 千円 (119,000) ・市道天王町第12号線(保土ヶ谷区) など
			2 地域道路の整備
			(1) 道路改良等の推進 1,930,133 千円 (2,742,048) ・市道市ヶ尾第19号線(緑が丘中学校東側:緑区) など
			(2) あんしんカラーベルトの整備 50,000 千円 (30,000) ・市道青葉台第13号線(青葉区) など
			(3) バリアフリーの推進 131,500 千円 (59,000) ・県道大田神奈川(大口駅・子安駅周辺地区:神奈川区) など
			(4) 電線共同溝の整備 528,100 千円 (426,000) ・市道山下本牧磯子線(西町地区:磯子区) など
			3 道路の維持管理
			(1) 道路清掃や施設管理 98,000 千円 (※250,000) ・道路台帳のデジタル化 ※歩道橋維持・管理50,000含む
			(2) 低騒音舗装の整備 41,000 千円 (70,000) ・県道横浜鎌倉(港南地区:港南区) など
			4 橋りょうの維持・管理
			(1) 橋りょうの地震対策の推進 1,730,380 千円 (1,682,000) ・市道浦島第118号線(新浦島橋:神奈川区) など
			(2) 橋りょうの長寿命化の推進 633,293 千円 (136,000) ・市道山下町第39号線(本牧橋:中区) など
			5 地域交通対策・
			(1) 自転車交通対策の推進 105,000 千円 (185,000) ・市道下末吉第348号線(鶴見駅西口第二自転車駐車場) (鶴見区) など
			(2) 交通結節点の整備 188,000 千円 (40,000) ・山手駅(中区)、菊名駅(港北区)

11	(12款2項4目) 街路整備費	
	本年度	千円 16,906,008
	前年度	18,654,150
	差引	▲ 1,748,142
本年度の財源	国・県 支出金	6,822,349
	使用料	0
	諸収入等	173,396
	市債	4,996,000
	一般財源	4,914,263

都市計画道路や連続立体交差事業等を実施します。

1 幹線道路の整備

(1) 都市計画道路の整備 9,947,008千円 (11,202,800)

- ・岸谷生麦線 (鶴見区)
- ・横浜藤沢線 (上永谷舞岡地区：港南区)
- ・金沢シーサイドライン (金沢区)
- ・東京丸子横浜線 (日吉地区：港北区)
- ・宮内新横浜線 (新吉田高田地区：港北区)
- ・中山北山田線 (青砥北八朔川和地区：緑区・都筑区)
- ・丸子中山茅ヶ崎線 (南山田大榎勝田地区：都筑区)
- ・環状3号線 (戸塚地区：戸塚区)
- ・中田さちが丘線 (岡津地区：泉区)
- ・環状4号線 (上瀬谷地区：瀬谷区) など

(2) 連続立体交差事業の推進 2,711,000千円 (2,741,000)

- ・相模鉄道 (星川～天王町駅) 連続立体交差事業
(保土ヶ谷区) など

(3) 財団法人横浜市道路建設事業団への補助

4,000,000千円 (4,000,000)

2 地域道路の整備

(1) 道路改良の推進 116,000千円 (85,750)

- ・市道山手元町線 (中区) 歩道再整備 など

(2) 電線共同溝の整備 32,000千円 (97,000)

- ・市道山手元町線 (中区)

3 橋りょう等の維持・管理

(1) 橋りょうの地震対策の推進 100,000千円 (527,600)

- ・内海川跨線人道橋 (西区)

(12款2項5目)			
12	高速道路等整備費	市民生活の利便性の向上、経済活動の活性化に向け、高速道路ネットワーク整備を積極的に進めるとともに、高速道路に関する道路の整備等を進めます。	
	本年度	千円	
		4,829,249	
	前年度	4,384,924	
	差引	444,325	
本年度の財源	国・県支出金	280,500	横浜環状道路の南線（横浜横須賀道路～国道1号）及び北線（第三京浜～横羽線）については、関連街路を含め、引き続き整備を進めます。 北西線（東名高速～第三京浜）については、調査、設計、測量等を行います。（平成24年度事業化予定）
	使用料		
	諸収入等	33,550	
	市債	4,029,000	
	一般財源	486,199	
			<p>1 横浜環状北西線整備事業費 564,750千円 (100,000)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北西線の事業化に伴う調査、設計、測量等 ・首都高速道路（北西線）の整備に対する出資金 <p>2 横浜環状道路関連街路調査費 17,625千円 (22,125)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南線及び北線の広報や関連街路の予備設計等 <p>3 首都高速道路整備（横浜環状北線等）に対する出資金 4,226,000千円 (4,249,500)</p> <p>4 高速道路調査事務費等 20,874千円 (13,299)</p>

(12款2項6目)			
13	道路費負担金	国直轄事業（国道）に対して、道路法にもとづき負担金を支出します。	
	本年度	千円	
		4,333,000	
	前年度	4,852,000	
	差引	▲ 519,000	
本年度の財源	国・県支出金	122,223	1 国道468号横浜環状南線及び横浜湘南道路 1,834,000千円 ・首都圏中央連絡自動車道等の改築 (1,933,334) (幹線道路ネットワーク整備)
	使用料	0	
	諸収入等	0	
	市債	3,802,000	2 国道357号東京湾岸道路 1,283,333千円 (1,902,833) (根岸地区・本牧地区)
	一般財源	408,777	3 国道1号原宿交差点改良 など 1,215,667千円 (1,015,833)

14 (12款3項1目) 河川管理費			
本年度	千円 911,237		
前年度	926,413		
差引	▲ 15,176		
本年度の財源	国・県 支出金	8,250	<p>河川及び水路の維持管理を行うほか、水辺愛護会活動を積極的に支援し、地域の水辺環境を良好に保つとともに河川愛護意識の醸成を図ります。 また、水防災情報システムによる水位情報の提供を行い、浸水被害を軽減するための取組を進めます。</p> <p>1 河川・水路等維持管理事業費 807,265千円 (830,155) ・河川や雨水調整池等の治水施設のしゅんせつ、除草等 ・老朽化した護岸や水路・ポンプ排水型遊水地等の管理施設の補修等 ・河川点検結果を踏まえ、緊急修繕を行うとともに施設の長寿命化に向けた保全計画策定</p> <p>2 水政事業費 27,599千円 (24,545) ・河川・水路占用許可、水路改廃に伴う境界確定、油等の浮遊物処理 ・水辺愛護会活動への支援など市民との協働による美化活動の推進</p> <p>3 水防事業費 76,373千円 (71,713) ・水防災情報システムによる水位や画像等の市民への情報提供 ・水防資機材の備蓄・整備</p>
	使用料	140,257	
	諸収入等	3,406	
	市債	0	
	一般財源	759,324	

15 (12款3項2目) 河川整備費			
本年度	千円 3,864,624		
前年度	4,180,500		
差引	▲ 315,876		
本年度の財源	国・県 支出金	1,975,251	<p>台風や集中豪雨から市民の生命・財産や都市機能を守るため、河川の改修を行うほか、流域貯留施設の整備を推進します。 また、快適な水環境の保全と創造を目指し、河川沿いの歩行空間や市民が水に近づきやすい環境の整備等を推進します。</p> <p>1 河川の改修 3,382,174千円 (3,903,500) (1) 都市基盤河川改修事業費 ・舞岡川 舞岡川遊水地の整備 (戸塚区舞岡町) ・今井川 JR岩間川橋りょう工事 (保土ヶ谷区岩井町) など (2) 準用河川改修事業費 ・日野川 護岸整備 (港南区日野七丁目) ・準用舞岡川 護岸整備 (戸塚区舞岡町) など</p> <p>2 流域貯留浸透事業費 89,500千円 (171,000) ・日野南小学校 (港南区日野南六丁目) など</p> <p>3 河川環境整備事業費 392,950千円 (106,000) ・和泉川 親水広場整備 (泉区和泉町) ・相沢川 用地取得 (瀬谷区下瀬谷一丁目) など</p>
	使用料	0	
	諸収入等	0	
	市債	1,135,000	
	一般財源	754,373	

(17款)			
16	特別会計繰出金	自動車駐車場事業会計、公共事業用地費会計及び生活交通バス路線維持支援事業に繰り出します。	
	本年度	千円	
		1,995,075	
	前年度	2,237,648	
	差引	▲ 242,573	
本年度の財源	国・県支出金	0	1 自動車駐車場事業費会計繰出金 821,834千円 (852,581) ・自動車駐車場事業費会計への繰出金
	使用料	0	2 公共事業用地費会計繰出金 811,779千円 (960,155) ・都市開発資金の償還のための公共事業用地費会計への繰出金
	諸収入等	0	3 横浜市生活交通バス路線維持支援事業 361,462千円 (424,912) ・自動車事業費会計への繰出金
	市債	0	
	一般財源	1,995,075	

(特別会計)			
17	自動車事業費会計	安全で円滑な道路交通の確保のため、路上駐車対策として、6箇所の市営地下駐車場の管理運営を行います。	
	本年度	千円	
		1,265,322	
	前年度	1,240,344	
	差引	24,978	
本年度の財源	国・県支出金	21,120	1 自動車駐車場運営費 412,488千円 (386,763) 四輪 二輪
	使用料	388,267	・福富町西公園地下駐車場 184 台
	諸収入等	855,935	・ポートサイド地下駐車場 200 台
	市債	0	・馬車道地下駐車場 200 台 25 台
	一般財源	0	・山下町地下駐車場 193 台 26 台
			・日本大通り地下駐車場 200 台
			・伊勢佐木長者町地下駐車場 200 台
			2 公債費 851,834千円 (852,581)
			3 予備費 1,000千円 (1,000)



OPEN
YOKOHAMA

横浜市道路局運営方針

基本目標

「チーム道路」で次世代の横浜に活力をつなぐ都市基盤の整備や維持管理を進めるとともに、防災・減災を推進します！

目標達成に向けた施策

①市民生活の安心・充実

～市民の暮らしの充実を図り、安全・安心なまちへ！～

「安心・共生」人づくりの視点から、住み慣れた地域で安心して暮らし続けていただくため、東日本大震災を踏まえ橋りょうの耐震補強など施設の震災対策を、スピード感を持って実施します。また、道路ネットワークや河川整備などに取り組み、災害対応力の強化も含め、市民生活の安全・安心を図ります。さらに、地域交通対策などの将来にわたる安心施策を行うとともに、市民目線・現場目線で道路・河川施設の適切な維持管理を行います。

②横浜経済の活性化

～都市基盤の整備を進め、活力ある豊かなまちへ！～

「感動・挑戦」街づくりの視点から、人やモノの移動、国際都市横浜における多様な交流・連携を支え、市民生活の利便性の向上や、経済の活性化を目指し、市民に身近な都市基盤である道路ネットワーク等の充実を図ります。特に横浜環状道路については、本市の骨格形成に向け、一層の整備推進を図ります。また、道路・河川の修繕などについて23年度と同規模の予算とし、事業実施にあたり市内中小企業の受注機会の確保に努めます。

③環境行動の推進

～環境に対する取組を進め、地球や人にやさしいまちへ！～

道路整備により渋滞が改善され、自動車のスムーズな走行が実現することで地球温暖化の原因となる二酸化炭素排出量の削減を行うとともに、河川環境の整備や、円滑な移動を支えるバリアフリー化、地域交通対策など、環境に対する取組を推進し、地球や人にやさしいまちづくりに貢献します。

目標達成に向けた組織運営

①積極的な情報提供

道路局の事業をより多くの市民のみなさまに関心とご理解をしていただくため、引き続き積極的な情報提供・情報発信を行います。



横浜環状道路広報誌(であい道)

②市民との協働

ハマロードサポーターや水辺愛護会など、市民と行政が、お互いに協力し合い、地域や社会の課題に協働で取り組み、解決します。



水辺愛護会による河川の美化活動

③市民ニーズ

市民目線で、市民が必要とする整備を行うため、市民の声や土木事務所への要望に対し、ぬくもりを持って迅速・適切に対応します。



要望への対応

④選択と集中

限られた財源の中でより効果が現れるよう、柔軟かつ効果的な工夫を行うとともに、選択と集中により事業を進めます。



中山北山田線(青砥北八朔川和地区)

⑤「チーム道路」で推進します！

道路・河川の整備は、長い年月を必要とするため、道路局には、困難に負けず粘り強く事業に取り組むスピリッツ(魂)が息づいています。この道路局の「魂」を継承するとともに、「チーム道路」として目標達成に向けて職場の垣根を超え、職員全員が一丸となって取り組みます。また、コミュニケーションの円滑化を進め、ワークライフバランスを推進しながら、仕事の中で喜びと充実感(職員満足)をもてる、明るく元氣な風通しの良い職場づくりを行います。